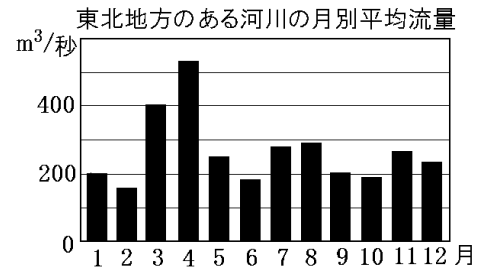


第 16 章	社会(地理)	名前:		日 付	No.02
	東北地方				

[問題 1]

東北地方の日本海側には、秋田平野や庄内平野などが広がっており、稲作がさかんである。その理由を右図から次のように考えた。

東北地方の日本海側では冬の積雪量が多い。これは、冬には北西の(①)が吹き、東北地方の中央を南北につらぬく(②)山脈にぶつかるためである。図のような河川の流量の特徴がみられる河川が東北地方に多いことから、(③)と考えた。



(1) ①, ②にあてはまる語句を書け。

(2) ③にあてはまる適切な説明を次のア～エから選べ。

- ア 年間を通して流量に大きな変化がないので、稲作の用水として利用しやすい
- イ 冬の初めの時期は流量がもっとも少ないが、この時期の水を翌年の稲作に利用している
- ウ 雪どけ水が大量に流れ込む3～4月の時期の流量がもっとも多く、稲作に雪どけ水を役立てられる
- エ 梅雨の時期は流量が最も多く、稲作の用水を梅雨の雨に頼っている

[解答欄]

(1)①		②		(2)	
------	--	---	--	-----	--

[問題 2]

次の各問いに答えよ。

- (1) 米の生産量を減らす政策を何政策というか。
- (2) (1)の政策が行われたのはなぜか。

[解答欄]

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

[問題 3]

次の各問いに答えよ。

- (1) 東北地方の太平洋側では、稲の成長期に冷たい風が吹いて収穫量が大きく減ることがある。このような被害を何というか。
- (2) 東北で(1)の被害をのりこえた方法を説明せよ。

[解答欄]

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

[問題 4]

「コシヒカリ」などの米を特に何というか。

[解答欄]

[問題 5]

次の各問いに答えよ。

	生産量	生産県(道)順位
①	852.3 万 t(2012 年)	新潟(7.7%), 北海道(7.5), 秋田(6.1), 茨城(4.8), 山形(4.7)
②	2.0 万 t(2011 年)	山形(76.5%), 北海道(6.0)

(1) 上のグラフ①, ②で示した農産物を次から 1 つずつ選べ。

[ぶどう さくらんぼ りんご 小麦 米]

(2) (1)の①, ②の農産物のおもな生産地を, 次から 1 つずつ選べ。

[平野 雪の多い山間地 扇状地や山の斜面]

[解答欄]

(1)①		②		(2)①		②	
------	--	---	--	------	--	---	--

[問題 6]

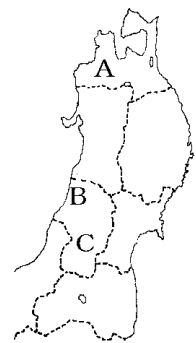
右の地図中の A～C の地域で見られることとして正しいものを次からそれぞれ選べ。

ア 最上川の下流に位置する庄内平野は, 稲作がさかんで水田単作地帯となっている。

イ 岩木川沿いに開けた津軽平野では, 寒くても収穫が安定しているりんごの栽培が稲作より早く広まった。

ウ 最上川の中流に位置する山形盆地では, りんごや西洋なし, さくらんぼなどの果樹栽培がさかんである。

エ 日本で 2 番目に広かった湖の八郎潟を干拓し, 広大な稲作地とした結果, 一時は全国 1 位の米の生産県になった。



[解答欄]

A		B		C	
---	--	---	--	---	--

[問題 7]

東北地方の太平洋側は, 暖流と寒流がぶつかり好漁場となっている。

(1) その 2 つの海流がぶつかる場所を何というか。

(2) 暖流と寒流の名称をそれぞれ答えよ。

[解答欄]

(1)		(2)暖流		寒流	
-----	--	-------	--	----	--

[問題 8]

三陸海岸の湾で養殖漁業がさかんな理由を, 地形の特色に注目しながら説明せよ。

[解答欄]